

この春、海田町立海田小学校の校長に就任しました 西村 靖子です。

海田小学校は、140年以上の歴史と伝統があり、日本人初のオリンピック金メダリストである織田幹雄さんを始め、多くのスポーツ選手を輩出し、地域の皆様に愛されている学校です。織田幹雄さんの精神を海田小学校の子供たちが引き継いでくれることを期待しています。



さて、今年度は、学校経営ビジョンを「心と心が響き合う学校」、学校教育目標を「夢を温め自ら伸びる 豊かに(H)表現する子 (O)思いやりのある子 (T)たくましく生きる子~HOTを合言葉に~」として取り組んでいきます。

「心と心が響き合う」とは、自分自身の感性を磨き、自分や仲間を信じて表現すること、自分の積み上げた学びに自信を持ち、仲間とともにさらに伸びていく喜びを実感することで、好循環が生まれることであると捉えます。「心と心が響き合う学校」で主体的・対話的



で深い学びを実現させ、海田小学校が目指す子供像「豊かに表現する子 思いやりのある子 たくましく生きる子」の育成に全力で取り組みます。

コロナウイルス感染症は、今だ収束が見通せない状況ではありますが、職員がチーム海田小として一丸となり、感染予防対策を徹底しながら「学びを進めて」いく所存です。今後もより一層開かれた学校づくり、明るくパワーのある学校づくりを進めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

令和4年4月

海田町立海田小学校

校長 西村 靖子